



2021年1月1日発行
 社会福祉法人 白寿会
 特別養護老人ホームいぶき苑
 〒503-2107
 岐阜県不破郡垂井町岩手4538番地
 電話(0584)22-5211 FAX(0584)22-5294
 ホームページ <https://www.ibukien.jp>
 メールアドレス ibukien@ibukien.jp



特集 新しい生活様式への挑戦！（ボンマルシェ・運動会・かくし芸大会・くらしのひとコマ） P4・5

施設長挨拶	2	うちの委員会紹介！	6・7
事務局長挨拶	3	住みよいまちづくりに貢献しま～す！	8
白寿会10大ニュース	3	防災訓練	8
技能実習生の今	6	御礼（寄付・ボランティア紹介）	8
新卒新人さんインタビュー	7	いぶき苑の行事予定	8
職員表彰	7	今期号の表紙	8



令和3年の新春を迎えて

「コロナ禍の克服とその先を見据え」

いぶき苑施設長 田宮 仁史

令和3年の年頭にあたり、皆様にはお健やかに新春をお迎えになられましたこと、心からお喜び申し上げます。

社会福祉法人白寿会は、今、大きな節目の中にあるまです。いくつかをお話しさせていただきます。

【コロナ禍への対応】

昨年は、まさにコロナに明けコロナに暮れた年でした。特別養護老人ホーム及びデイサービスで、多数の高齢者をお支えしております法人と

しましては、施設内へのコロナ持ち込み防止を徹底するため、ご家族をはじめ職員、関係者の特段のご協力の下、接觸感染防止、飛沫感染防止などできる限りの対策を実施してまいりました。

また、特養ご入居者にはご家族をはじめ外部との隔絶状態の長期化により、心身への影響がとても心配されました。このため、職員の手による施設内イベントや、ZOOMの活用による全てのご利用

者へライブ発信するなど質・量とも充実させ、ご利用者からは大変喜んでいただき内心ほっとしているところです。コロナ禍は、まだまだ予断を許さない状況のなか、ご家族の皆様には大変ご心配ご迷惑をおかけしておりますが、職員一丸となつてご入居者・ご利用者の安心・安全とともに、生活環境の悪化に繋がらないよう全力を尽くして対応をしてまいります。

【40年の節目】

法人は来年度開設から40年の節目を迎えます。また、この秋法人在職の職員が、介護への貢献により叙勲の榮誉に浴しましたことは、法人が永年に亘り地域の皆様に支えられてきた結果であると、改めて感謝申し上げます。

なお、法人では改めて40年の歴史を振り返り、温故知新の心で地域の未来への貢献を職員が再認識する機会ととらえ、コロナに留意しつつ、いくつかの企画をしてまいりました。

いと考えております。

【働き方改革への取組み】

さて、今日介護業界の最大の課題は、構造的な介護人材確保難への対応です。

この難題に対処するため、法人では職員の働きやすさがご利用者の快適な生活への支援に直結するとの考え方から、職員待遇のレベルを引き上げるため、長年に亘り岐阜県の

人材育成認定資格の取得に努めるとともに、育児・介護にやさしい職場環境の整備、ご入居者の生活快適化や職員の負担軽減につながる介護口ボット等を導入するなど率先して対策を進めてきました。

さらに、10時間勤務(週休3日制度)や介護業務の分業化など体制の改革を行い、今年度介護職員から一人も離職者がでていなることは、とてもありがたいことと思っております。

これからも、職員の働き方に常に最善の留意をしてまいります。

【未来に向けて】

もう一つ大きな課題となつてきましたのは、今般のコロナ禍によつてもたらされるパラダイムシフト(元に戻らない変化)への対処です。

今まで培つてきた地域貢献事業の実施方法の抜本的な転換、また、ご利用者の生活環境において大変心強い力となつていただいたボランティアの皆様との新たな絆の再構築を始め、いろいろな場面で変化が求められています。

これからも、法人はご利用者の目線、それを支える地域の方々や職員の視点に立ちつつ、地域のニーズやご期待にお応えできるよう未来を展望し、ハード、ソフトの両面で必要なものを形にしてまいります。

所存です。

今年も、引き続き白寿会、いぶき苑をご愛顧、ご厚情賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。

不易流行

事務局長 吉田 茂喜



皆様方には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年一月28日に日本で初めて新型コロナウィルスの感染者が確認されて以降、感染の波が日本列島に何度も押し寄せる中、当施設においても重症化するリスクの高いご利用者を守るため「ウイルスを持ち込まない！持ち込ませない！」を合言葉に、徹底した感染防止対策を図ってまいりました。ご家族の皆様には、度重なる面会方法の変更により、ご本人と会う機会が少なくなり、ご心配やご迷惑をおかけしておりますが、どうかご理解をいただきますようお願い申し上げます。

さて、昭和56年4月に開設されたいぶき苑も本年四十周年を迎えます。「垂井と関ヶ原の皆さんには恩返しをしなければ」との故浅野元康理事長の強い思いは、いぶき苑の理念として息づいており、職員は、ご利用者の皆さんに安楽に過ごしていただけるよう日々業務に取り組んでいます。

四十周年を迎えた今、時代の変遷が激しい中でも、いつの時代でも変わることのない初代理事長の熱い思いを受け継ぎながら、新しい技術を取り入れて、ご利用者本位で愚直に取り組んでまいりますので、今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和2年(2020年) 白寿会10大ニュース

コロナ禍に対応した、いぶき苑流新しい生活様式
(タブレット面会・行事の動画配信を全事業所へ・リモート研修や会議・自動体温測定器導入等)



新規事業構想プロジェクト始動
(在宅系サービス事業所の開設に向けた調査検討)



ユニットケア「設え」の充実
(生活に潤いを感じてもらえるリビングへ) (写真①)



将来を展望した職員体制の充実
(外国人技能実習生入職・居宅介護支援事業所5名体制・栄養管理室の職員拡充)



「10時間勤務体制(実質165日公休)」の拡大による、ワークライフバランスにもつながる働きやすい職場づくり

新たなICT機器の導入でQOL向上、業務の効率化、生産性の向上へ
(見守りカメラ・育護NAVI・デジタルインカム等)

山田晴美サブマネージャー現職の職員として初の叙勲『瑞宝双光章』受章

地域介護ニーズへの対応
(認知症対応型デイサービスはつらついぶき利用日週6日制へ) (写真②)

YouTube開設
(社会福祉法人白寿会 いぶき苑チャンネル総再生数400回突破！)
(写真③)

垂井町巡回バス『いぶき苑』停留所開設！ (写真④)



新しい生活様式への挑戦！『いぶき苑』恒例行事 with コロナ



かくし芸大会開催！



自前のドレスで舞台に立ちました(^^♪)



美声で会場が包まれました♪



「Zoom」を使用し全施設でTV中継



皆を引き込む手品



フィリピンの『Tinikling』!!
たくさん練習しました



いぶき苑の新人恒例二人羽織！

いぶき・ボン・マルシェ開催！



管理栄養士による栄養相談



機能訓練指導員による健康体操



学習療法体験



本館ではご入居者の司会進行により、笑いとユーモアあふれる運動会となりました！別館では、各階フロア毎にて開催！密を避ける形の運動会となりました！

運動会開催！



恒例の玉入れ！
色ごとに得点が
違います♪



風船バレー
普段の練習の成果が!!



会場を
笑顔で包んで
頂きました(^^♪



風船割で
ストレスも発散!!



今年は『やすらぎユニット』の優勝



パン食い競争



地域の皆様からの
頂きものです！
ありがとうございます。
笑顔も一緒に頂きました(^^♪



いぶきの湯(足湯)でポッカポカ♪
お好きな入浴剤を使用しました♪



あたたかな11月の午後。
屋上での日光浴。解放感からか
色々なお話を聞かせて頂けました。



ご入居者の皆様に
材料を混ぜていただきたり
生地を焼いて
いただきました。
アイスやフルーツを
添えることでおいしさが
さらにアップ(^^♪



焼き芋機を使用して、
焼き芋!レーを開催しました!!
ほかほかのお芋を
ご入居者へお届け♪

りました。明確となり、実りある防災訓練となりました。



防災訓練を行いました

いぶき苑本館・はつらついいぶき（認知症対応型デイサービス）・いぶき苑別館を対象として、地震による火災発生を想定した「非常通報・初期消火」及び「避難訓練」を実施しました。

柏康夫様から
大相撲令和二年
十一月場所の番付
表を頂きました。



岐阜県立不破高等学校
家庭クラブ様より
毎年ボランティア活動し、プレゼントも頂いていましたが、コロナウイルス感染症のため、『エコバッグ』のプレゼントのみ頂きました。ご入居者に配布してとても喜んで頂きました。



御礼（8月16日～12月15日）

ありがとうございました。

ご寄付の紹介

株松坂屋 様
関ヶ原町民生委員協議会 様
荒川美江子 様
小松 茂 様
平田ミノブ 様
多賀 寛子 様
中村 吉繁 様
三輪てつ子 様
林 高木 様
吉直 篤雄 様
守 守 様
中川 様
岐阜県立不破高等学校 様
家庭クラブ 様



住みよいまちづくりに貢献しま～す!!

《お知らせ》

おもちゃ図書館 & いぶきっさ（認知症カフェ）について

コロナウイルス感染拡大防止のため、一時中止とさせて頂いております。（おもちゃの貸し出し含め）なお、今後につきましては感染動向を踏まえ、対応させて頂きます。

また、おもちゃ図書館にご来苑いただいたお子さまには、手作りおもちゃを郵送させて頂きました。

最新のお知らせは、いぶき苑ホームページをご確認ください。

今期号の表紙



「アンブレラスカイ」
ヨーロッパのポルトガルから始まったアンブレラ・スカイは、元々は商店街の人々が客足の遠のく日差しが強い時期に、街が歩きやすいようにとはじめたのがきっかけと言われています。
毎年恒例となりました「いぶき・ポン・マルシェ」は地域の皆様に介護施設を知って頂きました。昨年はコロナ禍のなかからはじまりました。今年はコロナ禍のなかからはじまりました。今年は気軽に寄って頂ける日が来るのを願っています。

いぶき苑の行事予定

2月1日 2月3日	.. 豆まき 夢実現発表会
2月16日	.. 防災訓練 コロナウイルス感染防止のため、中止・変更となる場合がございます。

